

## 10-1 九州地方とその周辺の地震活動（2004年5月～2004年10月） Seismic Activity in and around the Kyushu Districts(May 2004 - October 2004)

気象庁・福岡管区気象台  
Fukuoka District Meteorological Observatory, JMA

今期間、九州地方とその周辺で M4.0 以上の地震は 28 回、M5.0 以上は 5 回発生した。このうち最大は、2004 年 10 月 3 日及び 6 日に奄美大島近海（奄美大島の西約 100 km）で発生した M5.3 の地震であった。2004 年 5 月～2004 年 10 月の M4.0 以上の震央分布を第 1 図に示す。

主な地震活動は以下の通りである。

### (1) 奄美大島近海（中之島付近）の地震活動（M4.5, 最大震度 3, 第 2 図）

2004 年 6 月 18 日に奄美大島近海（中之島付近）の深さ 13 km で M4.5（最大震度 3）の地震が発生した。余震活動は 7 月 4 日の地震を最後に収まっている。今回の地震の南方 20 km 付近でも浅い地震のクラスターがあり、1999 年 7 月 16 日には M4.8（最大震度 3）の地震が発生している。

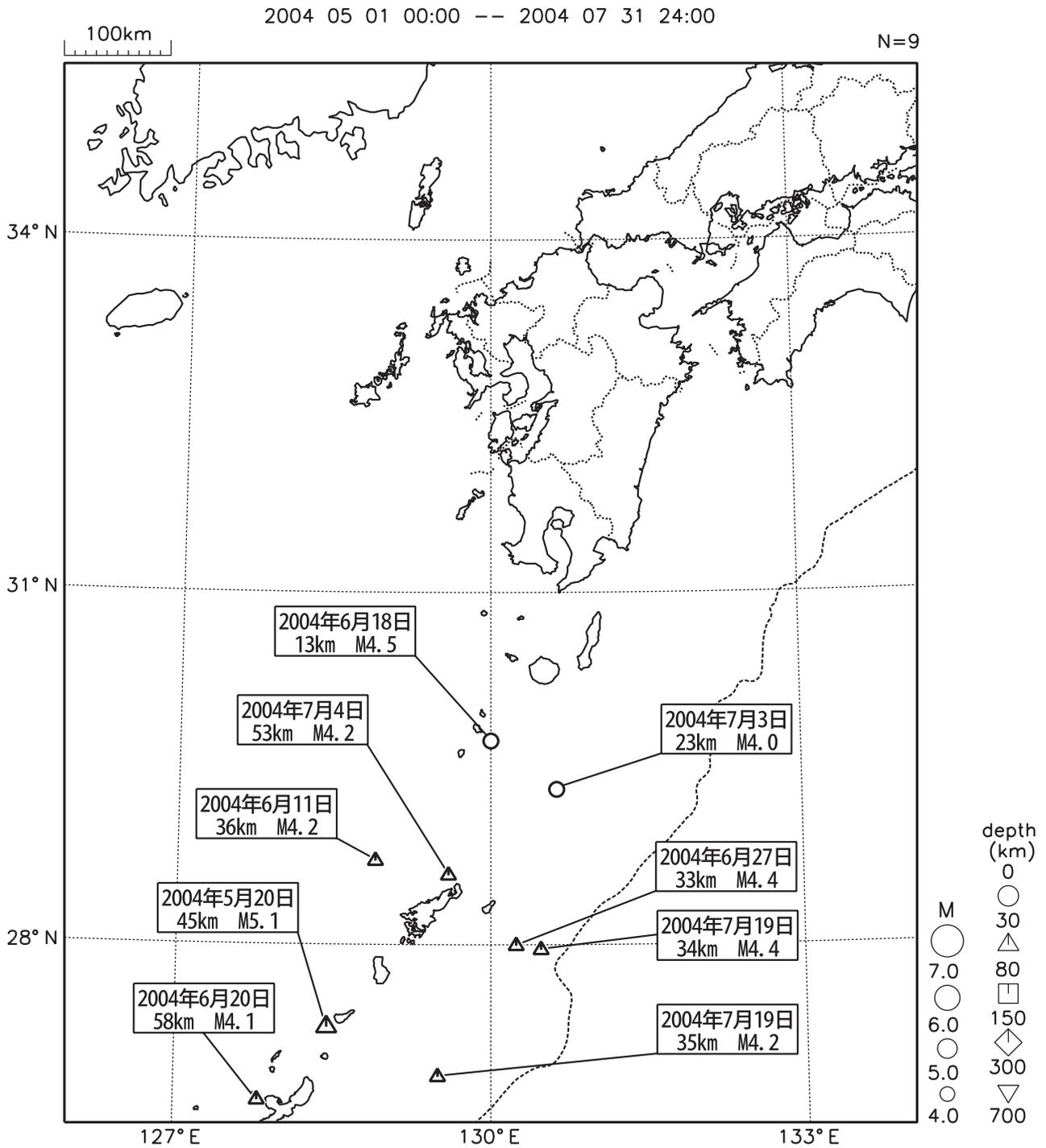
### (2) 奄美大島近海の地震活動（M5.2, 最大震度 3, 第 3 図）

2004 年 9 月 1 日に奄美大島近海の深さ 45 km で M5.2（最大震度 3）の地震が発生した。発震機構は、北西－南東方向に圧力軸を持つ横ずれ断層型で、この付近の地震に比較的良く見られるタイプであった。同日 23 時 10 分に M4.7 の余震が発生したが、余震活動は低調で、9 月 2 日までにはほぼ収まった。今回の地震の付近では、1997 年 1 月 18 日に M6.2（最大震度 4）の地震が発生している。

### (3) 奄美大島近海の地震活動（M5.3, 最大震度 2, 第 4 図）

2004 年 10 月 1 日頃から奄美大島の西約 100 km で浅い地震が多発した。このうち最大は、同月 3 日 03 時 13 分と 6 日 20 時 33 分に発生した M5.3（それぞれ最大震度 2 及び無感）の地震であった。これらの地震の発震機構は、北北西－南南東方向に張力軸を持つ横ずれ断層型で、沖縄トラフの拡大に伴うものと考えられる。今回の活動は 13 日にはほぼ収まった。この付近では、1998 年 9 月（最大 M5.2）と同年 12 月（最大 M5.4）に地震回数はやや少ないが、最大マグニチュード及び活動期間が同様の活動があった。

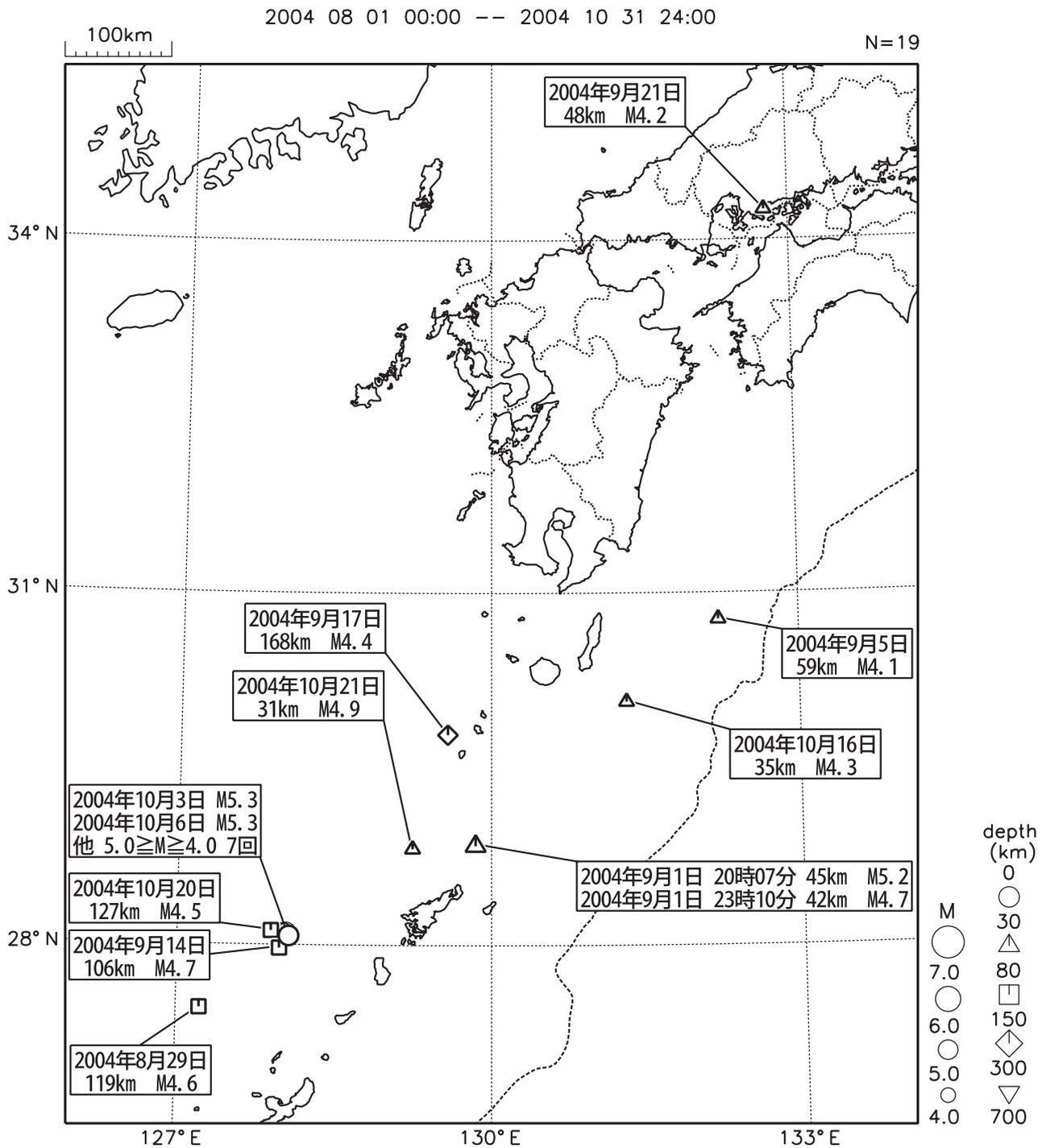
# 九州地方とその周辺の地震活動(2004年5月~7月、 $M \geq 4.0$ )



図中の吹き出しは、M4.0以上

第1図(a) 九州地方とその周辺の地震活動 (2004年5月~2004年7月,  $M \geq 4.0$ , 深さ  $\leq 700$  km)  
 Fig.1(a) Seismic Activity in and around the Kyushu district (May - July 2004,  $M \geq 4.0$ , depth  $\leq 700$  km).

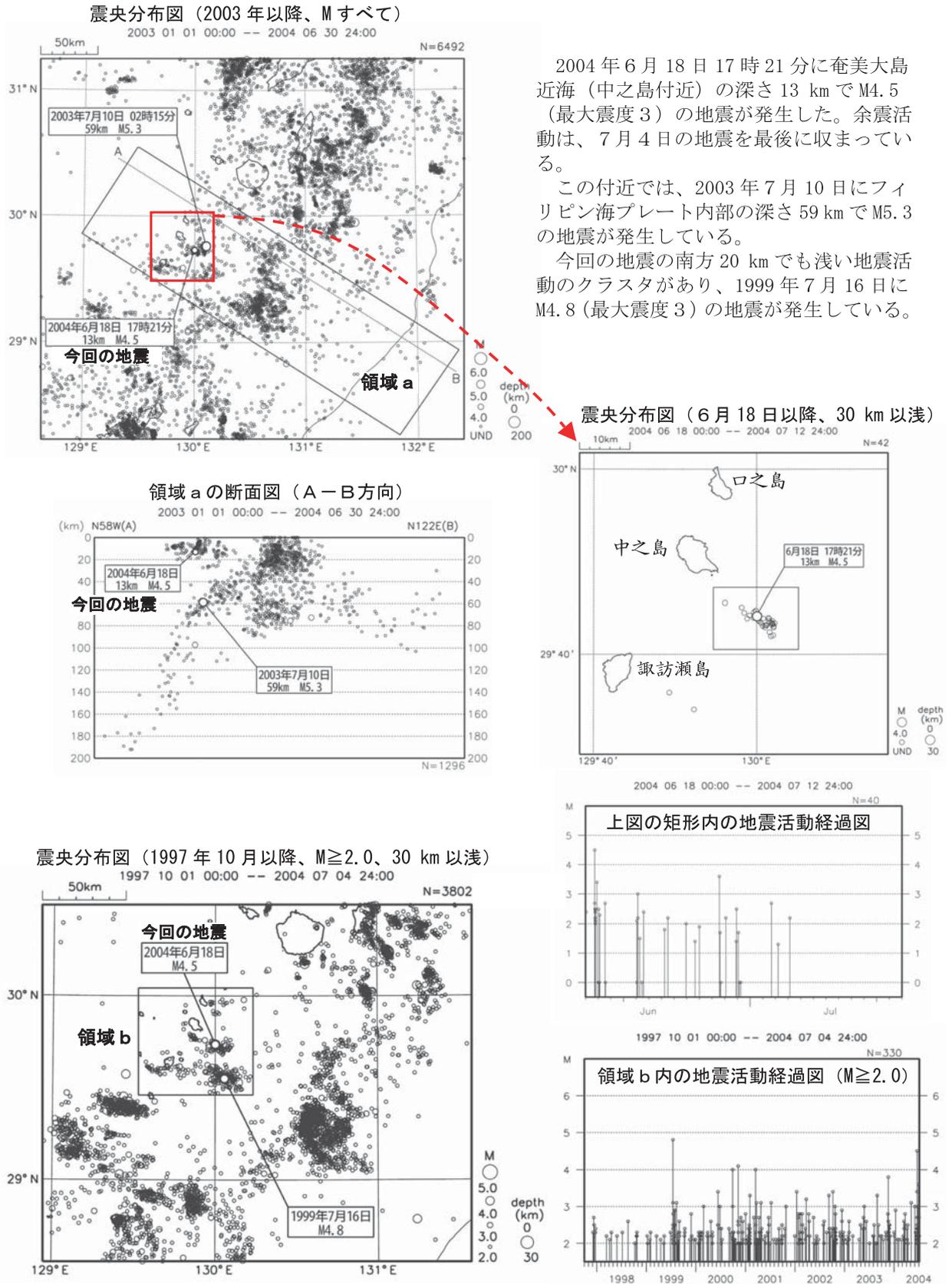
# 九州地方とその周辺の地震活動(2004年8月~10月、 $M \geq 4.0$ )



図中の吹き出しは、 $M4.0$ 以上

第1図(b) つづき (2004年8月~10月,  $M \geq 4.0$ , 深さ  $\leq 700$  km)  
 Fig.1(b) continued (August - October 2004,  $M \geq 4.0$ , depth  $\leq 700$  km).

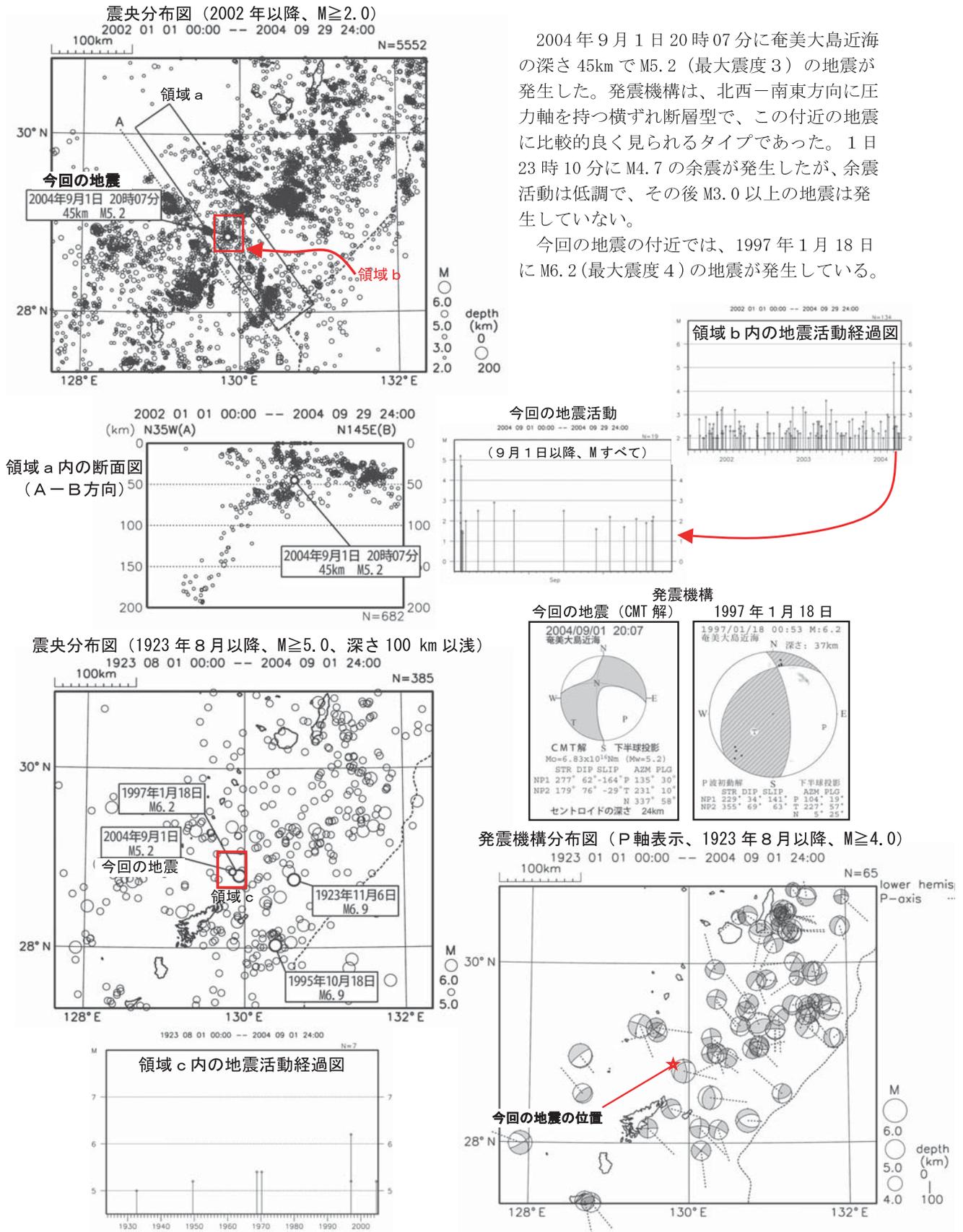
## 6月18日 奄美大島近海（中之島付近）の地震



第2図 奄美大島近海（中之島付近）の地震活動

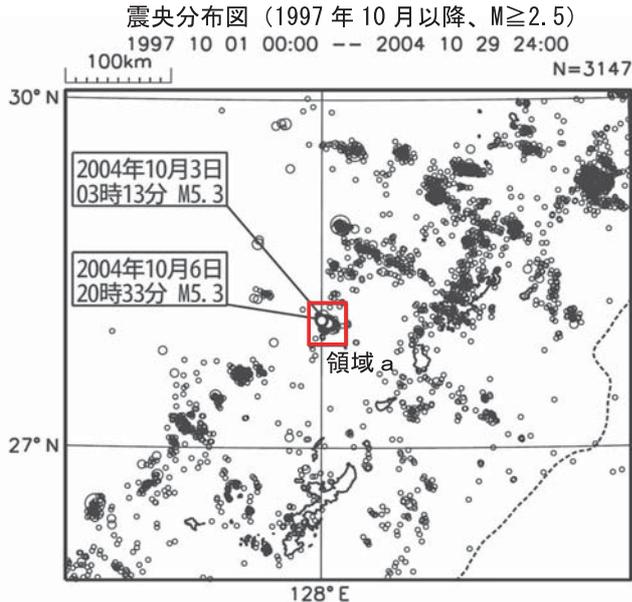
Fig.2 Seismic activity in and around Amami-oshima (Nakanoshima) Island, Kagoshima prefecture.

# 9月1日 奄美大島近海の地震



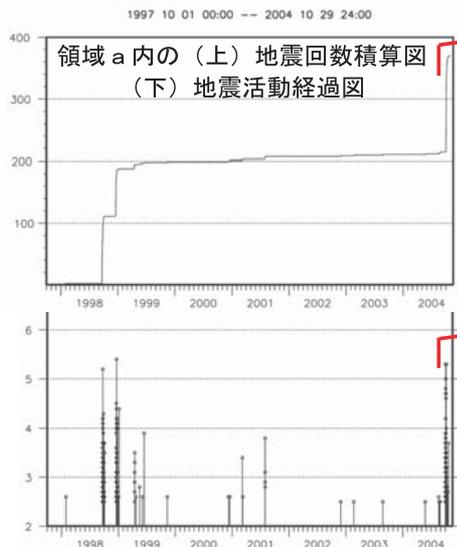
第3図 奄美大島近海の地震活動  
Fig.3 Seismic activity in and around Amami-oshima Island, Kagoshima prefecture.

# 10月1日～奄美大島近海の地震活動



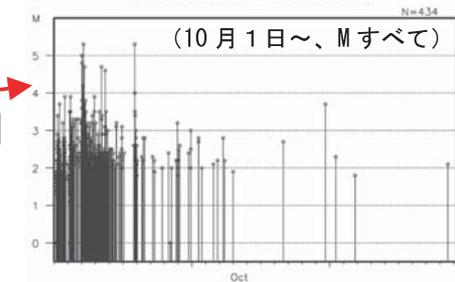
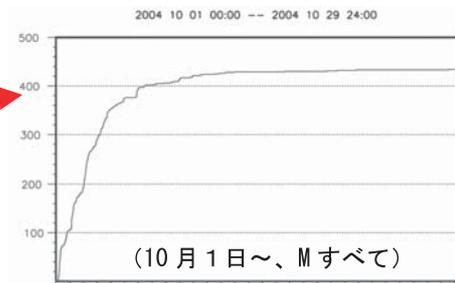
2004年10月1日頃から奄美大島近海で浅い地震活動が活発となった。最大の地震は3日03時13分(最大震度2)と6日20時33分(無感)に発生したM5.3の地震である。これらの地震の発震機構は北北西-南南東方向に張力軸を持つ横ずれ断層型であった。地震活動は13日までにほぼ収まった。今回の活動域(領域a)では、1998年にも活発な活動があり、M5クラスの地震が発生している。

今回の地震の付近(領域b)では、1923年8月以降、M6.0以上の地震が5回発生している。



期間拡大

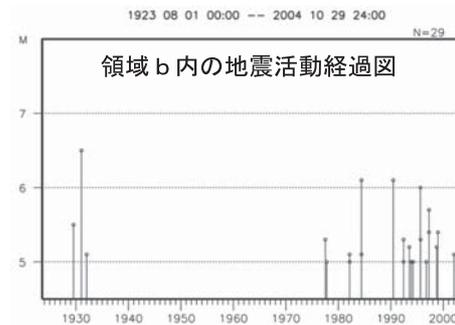
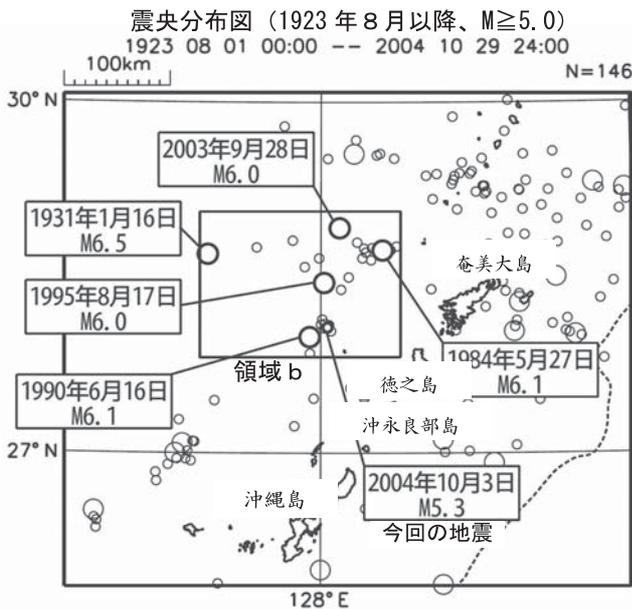
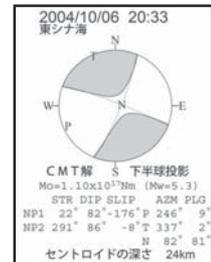
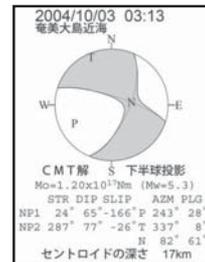
期間拡大



今回の地震のCMT解

10月3日

10月6日



第4図 奄美大島近海の地震活動

Fig.4 Seismic activity in and around Amami-oshima Island, Kagoshima prefecture.